

# 第17回 全日本少年春季軟式野球大会 札幌支部大会 実施要項

北海道軟式野球連盟札幌支部  
札幌軟式野球連盟

- 主催 北海道軟式野球連盟札幌支部（札幌軟式野球連盟）
- 後援 札幌市、札幌市教育委員会、（一財）札幌市スポーツ協会、北海道新聞社(予定)
- 会期 2025年8月8日(金)～8月中旬 変更の可能性あり
- 会場 美香保公園野球場 A、B、C（札幌市東区北21条東4・5丁目）
- 出場資格とチーム編成 (1) 中学1・2年生で編成されたチームとし、女子の参加も認める。  
(2) 全日本軟式野球連盟への登録(野球ネット登録)し、札幌連HPのエントリー登録用紙に記入してメールにて申込こと  
(3) チームは、スポーツ傷害保険等の傷害保険に必ず加入すること。  
(4) 硬式ボールを使用している団体に登録、または、大会に参加しているチーム・監督・選手は参加できません。  
(5) チーム編成は以下のとおりとする。（ベンチに入れる者）  
チーム代表者：1名（20歳以上の成人者）  
監督：1名（背番号30番）  
コーチ：2名以内（背番号28・29番）  
選手：25名以内（主将10番、選手0～99番までの背番号）  
マネージャー：1名  
スコアラー：1名  
(6) 野球ネットに登録したチームを複数のチームとして大会エントリーをすることができます。  
2025年公認野球規則、全日本軟式野球連盟競技者必携及び大会特別規則による。
- 大会規律 不正出場、その他規則違反に対しては、札幌軟式野球連盟規約により処罰する。
- 大会使用球 (公財) 全日本軟式野球連盟 公認球 M号を使用する。
- 参加申込み 参加するチームは、7月24日(木) 17:00までに札幌連HPの「エントリー登録用紙」に必要事項を記入しメールにて申込こと。  
と参加料 参加料 13,000円(登録料は5,000円+登録人数×50円)  
登録料の5000円は春の全日本少年大会時の同一チーム(単独・合同チーム)は必要なし。しかし、新たに合同または単独チームで参加する場合必要。また、構成員登録料は春の全日本少年大会時に登録した者は登録IDを基に編成した場合は必要なし。新規に登録する者は50円/一人が必要となり参加料等と一緒に振り込むこと。  
問合せ先 札幌市中央区中島公園1番5号 札幌市中島体育センター 2階  
札幌軟式野球連盟 事務局 TEL533-6133 FAX533-6134  
又はメールにて登録 宛先 s-yakyuu@grape.plala.or.jp
- 参加料の振込先  
ゆうちょ銀行 郵便振替 口座記号番号 00110-1-266388 加入者名 札幌軟式野球連盟  
通信欄には大会名とチーム名を記入して下さい。手数料はチームでご負担ください。  
(お振込みに際しては振り込み明細書をもって領収書に代えさせていただきます。)
- 監督会議 日時 2025年4月26日(土) 9時00分～ 美香保体育館 審判講習会と同時に実施する。
- 開会式 実施しない
- 組合せ抽選 2025年7月26日(土) 代理抽選
- 表彰式 決勝戦終了後行います。  
優勝チームに賞状、優勝旗、優勝盾、準優勝チームに賞状、準優勝盾、3位チームに賞状、3位盾を授与する。
- 北海道大会 優勝チームは、南・北海道大会に出場する。  
南北北海道大会は、2025年9月13日(土)～9月15日(月・祝)の会期で北空知支部(滝川・空知地方)で行われます。
- 大会特別規則 (1) 本大会は7回戦とし、雨天・日没等による正式試合は4回終了以降とする。  
(2) 得点差によるコールドゲームを採用し、4回終了以降7点差とする。  
5回終了前であっても試合開始後2時間30分を経過した場合は、新しいイニングには入らない。  
均等回完了をもって勝敗を決する。  
(3) 7回を完了し同点の場合は、または5回終了時以降開始時間2時間30分を経過して同点の場合はいずれも直ちにタイブレーク方式(無死1・2塁から継続打順)を行う。  
9回を終了して勝敗が決しない場合は、抽選(出場している9人)で勝敗を決定する。  
ただし、決勝戦は、投手の投球制限を遵守のうえ、勝敗が決するまでタイブレーク方式を続行する。  
(4) 投手の投球制限については、1日100球以内とする。ただし、100球に達した場合はその打者が打撃を完了するか、攻守交代まで投球できる。ボールにもかわらず投球したものは、投球数に数える。  
タイブレークになった場合、1日の規定投球数以内で投球できる。  
けん制球や送球とみなされるものは、投球数としない。投球数の管理はチーム同士で行うこともある。
- 帯同審判 帯同審判制度を実施します。参加の有無を大会参加の条件とはしません。  
(1) 帯同審判については、4月26日(土)に行われる審判技術講習会を受講しなければならない。  
(2) 第1試合の両チームは、第3試合の審判を1人ずつ、第3試合の両チームは第1試合の審判を1人ずつ担当する。  
第2試合の両チームは、第4試合の審判を1人ずつ、第4試合の両チームは第2試合の審判を1人ずつ担当する。  
(3) 試合開始予定時刻の30分前までに集合すること。  
(4) 服装は、原則としてそれぞれの所属の審判服とする。審判服がない場合、上衣は黒・紺系、下衣はグレー系が望ましい。また、帽子を必ず着帽すること。  
(5) 本大会において2回戦、3回戦が同日に行われる時は、いずれも帯同審判を実施する。
- その他 (1) ベンチ入りする監督、コーチ、選手は必ず背番号付きユニフォームを着用すること。チーム代表者等は私服でも良いが、スカート姿でベンチに入ってはならない。  
(2) 出場するチームの捕手は、危険防止のため、(公財)全日本軟式野球連盟公認のマスク、レガース、プロテクター、ヘルメット、およびファウルカップを着用すること。  
また、打者、走者、ベースコーチは両側にイヤーフラップのついたヘルメットを着用すること。  
(3) 試合中に抗議のできる者は、監督と当該プレイヤーとし、監督に限り「一般」と同様グラウンドに出て指示することができる。  
(4) その日の第1試合に出場するチームは、試合開始時刻30分前までに監督と主将は打順表(3部)を大会本部へ持参する。第2試合以降は、前の試合の4回終了時までに打順表(3部)を大会本部へ持参すること。  
(5) 参加選手は、健康保険証等その他これに準じるものを持参し試合に臨むこと。  
(6) 申し込みいただいた個人情報は、連盟の活動以外には使用いたしません。  
(7) 美香保球場の駐車場はせまいので、保護者の応援者の方の車両は駐車できない可能性が高いと予想されます。  
周辺などの駐車場をご利用ください。  
(8) 昨年から全日本軟式野球連盟(野球ネット)へのチーム登録が必要となります。